

# 令和3年度 長崎県高等学校新人体育大会 第44回 空手道競技大会 実施要項

1.主催 長崎県高等学校体育連盟 長崎県教育委員会 長崎県空手道連盟

2.後援 長崎市教育委員会

3.主管 長崎県高等学校体育連盟空手道競技専門部

4.期日 令和3年10月16日(土)・10月17日(日)  
16日(土) 10:30～ 団体形・個人形(男・女)  
17日(日) 10:00～ 個人組手(男・女)・団体組手(男・女)  
※ 開会式および閉会式は行わない。

5.会場 琴海南部体育館

## 6.参加資格

- 参加者は、長崎県高等学校体育連盟及び長崎県空手道連盟に加入をし、空手道専門部へ登録後6カ月以上経過している生徒で、競技実施要領により参加の資格を得た者に限る。
- 年齢は、平成15年4月2日以降に生まれた者とし、1年・2年在学生徒に限る。(定時制・通信制課程は、平成14年4月2日以降に生まれた者とする。)但し、同一学年での出場は1回限りとする。
- チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- 転校後6カ月未満の者は、参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)但し、一家転住等によりやむを得ない場合は、長崎県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
- 参加者はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- 参加資格の特例による学校の参加については、長崎県高等学校新人体育大会開催基準要項のとおりとする。

## 7.参加申込 大会実施要領による。

- 申込締切日 9月27日(月)必着のこと。
- 申込先 〒850-0802 長崎市伊良林2-13-4 瓊浦高等学校  
(TEL 095-826-1261 FAX 095-820-5245)  
県高体連空手道部専門委員長 東 晋吾 宛
- 申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入すること。  
参加負担金は、参加申込書と同封し、おつりがないように現金書留で送付すること。

## 8.参加負担金

団体 4,000円(組手4,000円・形4,000円)  
個人 500円(団体戦に関係なく形、組手別1名500円)

## 9.競技規則及び方法

### 競技規則

全日本空手道連盟の競技規定及び全国高体連空手道専門部申し合わせ事項による。

### 競技方法

- 個人形競技は得点方式で行う。  
なお、第1ラウンドは第一指定形、第二指定形(どちらでもよい)とし、第2ラウンド及び決勝ラウンドは得意形とする。各ラウンド毎に演武する形は変えること。
- 団体形競技は、学校対抗とし、得点方式で行う。  
なお、第1ラウンドは第一指定形、第二指定形(どちらでもよい)とし、決勝ラウンドは得意形とする。各ラウンド毎に演武する形は変えること。
- 形競技において、決勝ラウンドで同点が出た場合、再演武を行う。  
再演武で使用する形は決勝ラウンドで使った形以外の形とする。
- 個人組手競技は、男女ともに階級別とし、トーナメント方式で行う。

### \* 階級表

階級については表のようになる。ただし、着衣分として0.5kgと計測器測定幅として0.5kgを考慮した、当日の測定値幅を下記のように定める。

・男子個人組手			・女子個人組手		
A	-55kg級	56.0kg未満	A	-48kg級	49.0kg未満
B	-61kg級	55.0kg以上62.0kg未満	B	-53kg級	48.0kg以上54.0kg未満
C	-68kg級	61.0kg以上69.0kg未満	C	-59kg級	53.0kg以上60.0kg未満
D	-76kg級	68.0kg以上77.0kg未満	D	+59kg級	59.0kg以上
E	+76kg級	76.0kg以上			

\* 計量について

男女個人組手に出場する全ての選手は、計量時間内に計量を受け、参加資格の確認を受けなければならない。

実施日時 10月17日(日) 9:00~9:40

服装 男女ともに上衣はTシャツ、下衣はスパッツ(ハーフサイズ)とする。

- (5) 団体組手競技は、学校対抗とし、リーグ又はトーナメントで実施する。  
試合は5人全員行う。

10 .参加制限

- |            |    |            |
|------------|----|------------|
| (1) 女子個人形  | 4名 |            |
| (2) 男子個人形  | 4名 |            |
| (3) 女子団体形  | 6名 | (6名中3名で試合) |
| (4) 男子団体形  | 6名 | (6名中3名で試合) |
| (5) 女子個人組手 | 8名 |            |
| (6) 男子個人組手 | 8名 |            |
| (7) 女子団体組手 | 7名 | (7名中5名で試合) |
| (8) 男子団体組手 | 7名 | (7名中5名で試合) |

11 .審判・監督・引率打合せ 10月16日(土) 9時30分 琴海南部体育館

※審判打合せ終了後、続けて監督・引率打合せを行います。

12 .表彰 団体、個人とも3位までとし、総合優勝校に優勝旗を授与する。  
(得点基準は別表)

13 .抽選 大会実施要領による。  
10月6日(水)に専門委員で行う。抽選後は選手および記載事項の変更はできない。

14 .宿泊 (必要な学校のみ) 宿泊の手配は致しません。各学校で手配してください。

15 .その他

- (1) 組手競技において男子5点、女子4点の全国高体連空手道専門部指定安全具を着用すること。  
\*ニューメンホーVI・VII(メンホー用マウスシールドを装着のこと)、拳サポーター、ボディープロテクター  
シンガード・インステップガード、セーフティカップ(男子のみ)
- (2) 左胸部に学校名、背部に全国高体連空手道専門部指定のゼッケン(高総体使用)を縫い付けること。
- (3) 本大会の団体組手3位(4校)、**個人組手各階級1位**と個人形3位(4名)までを次年度高総体のシートとす
- (4) 監督・コーチは、高体連の規約に基づく学校長が認めた指導者であること。
- (5) 出場選手は、団体の場合は必ず当該高校の職員、個人の場合は高校職員によって引率され、  
引率者は選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。
- (6) 組手競技は団体3位(4校)、個人8名(各階級上位者)まで、  
形競技は団体4位(4校)、個人3位(4名)まで全九州新人大会の出場権を得る。  
なお、全九州新人大会は全国選抜大会の予選を兼ねる。
- (7) あと片づけは全員がすすんで手伝い、ごみは各学校で責任をもって持ち帰ること。
- (8) 参加申込書に記載される個人情報、プログラムへの掲載、参加資格の確認、競技成績の  
公表への利用を目的とする。
- (9) 新型コロナウイルス感染防止策を講じる。
  - ①参加者は大会当日(別紙1)参加書面を提出すること。
  - ②試合中以外はマスクを着用し、こまめに手洗いや手指消毒を行なう。
  - ③タオルの共有や飲料水などの回し飲みはしないこと。
  - ④応援は拍手のみとする。
  - ⑤大会を通じて、握手、ハイタッチ、ハグなどは行なわない。